

# 四国地方開発促進計画（第五次）：本四3架橋時代の新四国創造（目標年次：概ね2010～15年） 概要

＜新たな発展の基本理念・基本方向＞      ＜4つの重点課題と「参加と連携」による対応＞

四国地方は、21世紀の我が国の新たな発展を切り拓くフロンティア

本四3架橋時代の到来と四国の個性とポテンシャルを戦略的に発揮し、四国が一体となって、4つの重点課題への対応を通じ、四国の自立が促進されるとともに、歴史・風土に根ざした多様性に富んだ庭園の島、四国が形成されてゆき、太平洋新国土軸の基礎が構築

変化に富んだ美しい自然と魅力ある都市が重層的に共存し、ゆとりと利便性をあわせ享受することができ、人々の価値観に応じて多彩な生活や就業が可能な四国

活力があり、またアジア・太平洋地域を始め世界に開かれた四国

本四3架橋時代の到来を生き、域内外にわたって広域的に連携・交流する四国を創造

人口減少・高齢化が全国に先駆けて進行する中で、本格的な本四3架橋時代の到来による発展ポテンシャルの高まりを活用するとともに、域内外との交流人口の増大により地域の発展を図る。

自然、歴史・文化と共に、高齢者も安心して暮らしが味わえる生活圏を創造

四国の魅力を積極的に生かして、「多自然居住地域」の創造を図ると共に、全国でも最も高齢化が著しい状況等に対して、域外の高齢者にとっても魅力ある高齢社会の先進的モデルとなるよう、住みよい生活圏の形成を図る。

特色ある創造的な企業群の形成による産業構造の高度化を促進

アジア・太平洋地域と交流する四国を実現

域内外にわたる広域的な連携・交流の推進

高次都市機能の充実・強化

広域的な連携を支える交通体系の形成と地域の高度情報化の推進

「多自然居住地域」の創造

個性を生かした魅力ある地域づくりの促進

住みよい生活空間の形成

産業構造の高度化

農林水産業の新たな展開

特色ある国際交流の展開

国際交流拠点機能の整備

・中国、近畿地方を始めとする域外との連携・交流を促進し、太平洋から瀬戸内海を経て日本海に至る南北方向の地域連携軸の形成などを図り、多様な広域経済文化交流圏を創造  
 京都、兵庫、徳島、高知を結ぶ地域連携軸  
 島根、鳥取、岡山、香川、徳島、高知を結ぶ地域連携軸  
 島根、広島、愛媛、高知を結ぶ地域連携軸  
 その際、ブロックを越える広域的な都市連携を促進：  
 松山・広島、高松・岡山、徳島・神戸等  
 西瀬戸地域のインターブロック交流圏等瀬戸内海地域における交流圏  
 ・同時に、四国地方域内においても、各地域が個性的な魅力の向上を図るとともに、多様かつ広域的な連携・交流を推進し、一体的かつ自立的な圏域を形成  
 広域的な産業・物流・防災・観光・交流等の拠点機能整備において四国横断・縦貫自動車道が交わる四国中央地域の活用を検討、等

・松山、高松、高知、徳島の地方中核都市圏において、四国地方の発展の拠点として、都市圏間の広域的な相互利用と機能分担を図りながら、特色ある高次都市機能を充実・強化  
 高松港頭地区での新都市拠点・情報通信拠点、高知市の高度医療の提供機能の整備などの都市整備、公共交通機関の利用促進、等

・高規格幹線道路（四国縦貫自動車道、四国横断自動車道、今治・小松自動車道、高知東部自動車道等）  
 ・地域高規格道路（阿南安芸自動車道、徳島環状道路、高知松山自動車道、高松環状道路、松山外環状道路、高知広域環状道路等）の整備  
 ・阿佐線の整備、幹線鉄道の機能強化の検討  
 ・徳島飛行場、高知空港の滑走路延長等の空港・港湾の整備  
 ・本州、九州との広域的な連携を図るための高速交通体系、広島・松山の連携強化等のための交通体系の検討  
 ・豊予海峡道路、紀淡連絡道路の構想  
 ・高度情報通信基盤の整備  
 等

・多自然居住地域の拠点として、地方中心・中小都市等の都市機能強化（地方拠点都市地域その他の都市の基盤整備、等）  
 ・多様な主体の参加と広域的な発想により、流域圏、四国西南や東部地域等において多自然居住地域を創造：  
 吉野川流域、四万十川流域、南予地域における広域的な取組  
 県際交流による地域資源の積極的な活用、等

・自然、歴史、文化等の多様な地域資源を活用した交流拠点とこれらの連携による多様な広域ルートの形成  
 歴史・文化道の整備等の歴史文化資源のルート化、徳島南部の海洋環境を生かした交流拠点整備、等

・安心して暮らせる社会の実現：保健・医療・福祉・介護のサービスや子育て支援体制の整備、香川、愛媛等での生涯学習や健康増進等の広域的な中核施設整備と施設間の連携強化、等  
 ・快適な生活空間の形成：全国に比べて遅れている下水道の整備（中讃等の流域下水道等）、等  
 ・安全でうるおいのある国土の形成：国土保全施設の整備と防災対策の強化、瀬戸内海等の自然環境保全、等  
 ・水資源の安定的確保と水の有効利用の促進（渇水に対する調整池の整備、等）  
 ・離島、半島地域等の振興（観光振興、交通・生活基盤の整備、等）

・高次産業群の形成：徳島、香川、高知中央、今治地域等の基盤的技術産業・特定中小企業の集積の活性化  
 中国地方等との連携を含めた産学官の連携等の推進  
 高知東部の深層水等海洋分野の研究開発促進、等  
 ・教育・研究機能の整備充実：香川インテリジェントパーク等の研究拠点機能や大学等の強化・充実

・道前道後平野地区の土地改良事業等の生産基盤の整備・高質化  
 ・本四3架橋の開通による阪神圏等の市場への時間距離短縮を生かした産地ブランドづくり  
 ・都市と農山漁村の交流促進を通じた産業複合化・多角化  
 等

・海外の自治体との交流やとくしま国際文化村等の留学生等の受入れ・交流を始めとする経済・文化・スポーツ等様々な分野における交流の推進  
 ・中国、近畿地方と連携した広域的な観光ルートの整備等外国人観光客の誘致  
 等

・近畿、九州地方とも連携を図りつつ、中国地方との機能分担と連携を図りながら、国際交流拠点機能を強化  
 高知新港、松山港、高松港、小松島港等の港湾・空港の整備  
 関西国際空港へのアクセスの充実、FAZ計画の推進（松山港、高知港を拠点）、等

（注）本資料は、計画のポイントを整理したものであり、例示等、引用に当たっては計画本文によらねたい。